

ピアス穴あけ同意書

センター南形成外科皮膚科

18歳未満または高校生以下でのピアス（軟骨ピアス、ボディーピアスを含む）の穴あけは、保護者の同意が必要です。やむをえず治療に同伴できない場合は、以下内容をお読みいただき、保護者直筆の署名をした上で、下線のある記入欄をうめた上、必ず本同意書を提出してください。

尚、本同意書の未提出、記入不備のある場合は、ピアスの穴あけはできません。また必要に応じて、保護者様に確認の電話をすることがあります。

以下の内容を十分理解しましたので、私はこの同意書を持参する者の保護者として、貴院でのピアス穴あけ処置を受けることに同意いたします。

2026年 月 日

保護者署名： _____

治療を受ける方の氏名： _____

保護者電話番号： _____

希望する治療内容： 耳たぶピアス 軟骨ピアス へそピアス （その他 _____）

【処置について】

耳たぶピアスはアイシングの後、ピアスガンを用いて穴あけを行っています。

耳たぶ以外では局所麻酔を施し、特殊な医療用針を使用しての処置となります。

処置では痛み、衝撃が伴うことがあります。

ご希望のピアス位置からずれたり、イメージ通りにならない可能性があります。

痛み止め、抗生剤、軟膏などの処方はありません。

【処置後について】

処置後に痛み、出血を伴うことがあります。通常徐々に落ち着いてきますので、ご安心ください。

処置部分は当日より入浴の際、シャワーでよく洗うことで清潔に保ってください。

処置後施術部位が腫れます。腫れが強い場合、ピアスが皮膚に埋まってしまうことがあります。

治療後及びピアスホールが完成した後も、感染を起こす可能性はあります。

皮膚に肉芽形成やしこりができたり、ケロイド状に盛り上がる可能性があります。

ピアスホールが完成する間、黄色い滲出液が見られることがあります。

ファーストピアスは、ホールが完成するまでの6週～12週はつけっぱなしにしてください。

当院ピアスは接触性アレルギーの少ない素材ですが、どなたでも金属アレルギーを起こす可能性はあります。

感染、皮膚が裂ける、ホールが塞がったなど追加の処置が必要な場合は、別途費用がかかります。この治療はピアスの穴あけを目的としたもので、完璧な処置後経過を約束したものではないことをご了承ください。